

事業番号	02 06 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費		部局	企画振興部	課・室	松本空港利活用・国際化推進室
			実施期間	S40～	E-mail	airport@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	観光消費額					
総合的に展開する重点政策	3-9 本州中央部広域交流圏の形成					

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】	<p>○平成29年度の信州まつもと空港発着定期便(福岡線・札幌線)の利用者数は、F D A就航以来最高の12万3千人となった。</p> <p>○平成30年度上半期(H30.4～9)の定期便利用者数は、前年同期間に比べ、福岡線は1,126人減の40,014人、札幌(新千歳)線は1,005人減の23,188人と、いずれも下回っている。</p> <p>○8月の1ヵ月間運航している大阪線の利用者は3,771人となり、前年度に比べ155人増加した。</p> <p>○8月8日から31日まで新たな路線として運航された札幌(丘珠)線の利用者は2,616人となった。</p>				
	【目指す姿】	<p>○信州まつもと空港にかかる広報宣伝と利用者・旅行会社等への支援に関係機関と連携して取り組み、信州まつもと空港発着の国内路線の拡充や国際プログラムチャーター便の誘致を目指す。</p> <p>○空港施設の諸機能が健全に発揮されるよう、日常点検等を実施するとともに、施設の修繕や設備の更新、空港周辺の環境整備など地元地区の理解と協力を得ながら計画的に行うことで、安全、安心な空港を目指す。</p>				
	【実施内容】	○定期便の利用拡大、国際チャーター便の誘致・国際乗継便の利用促進、各種保守点検、施設修繕 等				
指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]						
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況
1	信州まつもと空港利用者数	134千人	137千人↗	157千人↗	153千人	達成
2	国内定期便利用率(季節運航便を含む)	70.6%	69.6%↘	68.9%↘	70.0%	未達成
3	国際チャーター便就航便数	14便	35便↗	44便↗	50便	未達成
4						
		事業コスト				
		区分(単位:千円)	H30年度	R1年度		
		前年度繰越		34,528		
		現計予算	494,851	398,681		
		合計(A)	494,851	433,209		
		うち一般財源	335,700	333,853		
		決算額(B)	450,008	426,541		
		職員数(人)	13	15		
成果指標設定理由	<p>①路線拡充による空港利用者数の増加に向けて、空港の利用状況を表す国内定期便と季節運航便及び国内・国際チャーター便の利用者数を目標値に設定</p> <p>②路線の拡充及び定期便の維持を図るため、国内定期便(季節運航便を含む)の利用率を目標値に設定</p> <p>③空港の国際化を推進するため、国際チャーター便の就航便数を目標値に設定</p>					
達成状況の分析	<p>①空港利用者数は神戸線の新規就航や札幌(丘珠)線の運航期間延長により就航路線拡充が進んだことから目標を達成した。</p> <p>②国内定期便利用率は堅調に推移していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により年度末から航空需要が急激に減少したことから、わずかながら目標未達成となった。</p> <p>③国際チャーター便は過去最多となる44便が就航したが、国際情勢の影響を受け7月以降の就航が2便に留まったことから目標未達成となった。</p>					

主な取組	<p>✓ 定期便の利用拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内、就航先における需要確保のため、旅行会社へのセールスや路線の広告宣伝を展開 空港内、就航先でのイベントを活用したPR 利用が落ち込む冬期間の需要確保のため、旅行会社の商品造成に対して助成 新規就航した神戸線の認知度向上のため、新聞広告・テレビCMを実施 	 <p>神戸線新規就航イベント</p>
	<p>✓ 国際チャーター便の誘致・国際乗継便の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外航空会社本社訪問等による国際チャーター便の誘致、航空会社等への助成 Web広告による国際乗継便のPR 	 <p>空港の駐車場増設</p>
	<p>✓ 空港管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の保守管理、更新・修繕など空港機能の維持管理 航空会社が実施するハイジャック等防止対策事業に対して助成 空港機能強化として、空港利用者用の駐車場を220台増設 	

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのよう にしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> 空港をこれまで以上に多くの方に利用していただくためには、更なる増便や利用しやすい時間帯へのダイヤ設定など、利便性の向上に取り組まなければならない。 就航して間もない神戸線の運航を定着させるためには、比較の利用が少ない神戸方面からの需要確保が必要である。 路線拡充や国際化に向けては、空港の適切な維持管理とともに、施設の機能強化が必要となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ターゲットを明確にした路線のPRや利用者・旅行会社への効果的な支援等により一層の利用拡大を図った上で、利便性向上のための方策を航空会社に働きかけていく。 神戸線の認知度を向上させるため、神戸・関西地域でのPRや旅行会社への支援を強化する。 安全確保を優先した空港の維持管理に取り組むとともに、必要な施設の機能強化を進めていく。

事業番号	02 06 01	細事業一覧（令和元年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費		部局	企画振興部	課・室	松本空港利活用・国際化推進室

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
1	信州まつもと空港活性化事業費		56,541 千円	47,701 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	信州まつもと空港利用促進協議会負担金	負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・県内市町村、関係団体と連携して空港の利用促進を図るための協議会への負担金 【広告宣伝、旅行商品造成に対する助成など空港利用促進事業の実施】 	
2	空の日事業負担金	負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・スカイフェスティバルin松本の開催【9月23日開催、来場者数2,100人】 	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
2	空港管理費		393,467 千円	378,840 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	各種保守管理業務委託	委託	<ul style="list-style-type: none"> ・消防警備委託、灯火保守管理委託、除雪業務委託、緑地管理業務委託等 	
2	施設修繕等	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・施設修繕、燃料費、光熱水費等 ・簡易式進入灯更新工事 	
3	ハイジャック等防止対策事業費補助金	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・航空機の不法奪取等の防止を図るため、航空会社が行う保安検査員の配置等に対して補助 【補助対象者：(株)フジドリームエアラインズ、補助金額：26,805千円】 	
4	騒音防止工事機能回復事業補助金	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・空港周辺の環境整備のため、騒音防止機能回復工事に対して補助 【補助件数：3件、補助金額：524千円】 	
5	空港機能強化事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> ・空港駐車場増設工事【220台増設】 ・滑走路端安全区域拡張に係る概略検討 ・空港施設機能強化に係る概略検討 	